

「ふえき通信」

一宮町に帰って
きました!

「夢ふうせん」

開所式を行いました。



待ちにまった
開所式!



夢ふうせん
特製のりんごジャムを使った
アップルパイを
振舞いました。



今号は慶が
レポートしました。

利用者様に聞きました。
「新しい夢ふうせんはどうですか?」

- * 家から近くなったのでうれしい、歩いてくのが楽しい
- * 自分の家にいるような感じがする
- * 壁の色が好き(ボラティアの皆さんや職員が塗ってすごくいい色でうれしい)
- * カウンターがお気に入り
- * アットホームの雰囲気地域の人と仲良くなれる

指導員 木村より

皆さんの応援をいただき、一宮町に戻ってこれたことができました。素敵な空間になっています。気軽に立ち寄りください。



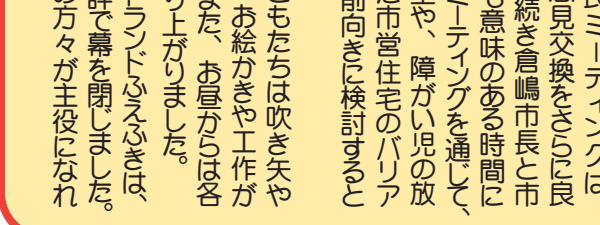
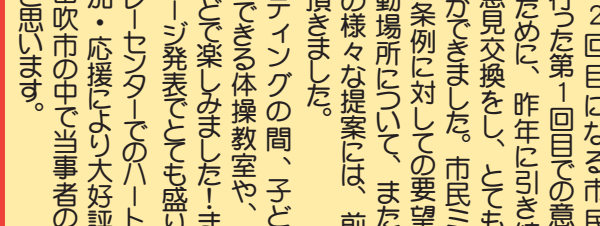
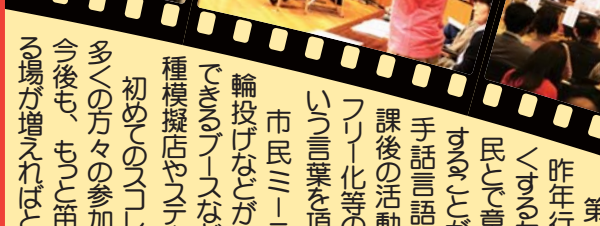
地域の皆様のおかげで開所式を行うことができました。
開所式にご参加いただきありがとうございました。

7月4日

第8回ハートランドふえき通信が 開催されました!

今年で8回目になる「ハートランドふえき」。障がいがあっても住みやすい笛吹市にするために…今年も「もっと多くの人が市民ミーティングに参加できるようにしたい」「当事者の方が楽しく活動に参加できる場がほしい」「音楽発表・ステージ発表・模擬店を通して」と市民の方と交流できる場にしたいという思いの中、会場をふれあいの家からスコーレセンターに移して開催されました。

当日は本当に多くの方が来場され、各ブースで楽しく有意義な時間を過ごされました。ご来場いただいた皆様に心より感謝いたします。



第2回目になる市民ミーティングは、昨年行った第1回目での意見交換をさらに良くするために、昨年に引き続き倉嶋市長と市民と意見交換をし、とても意味のある時間にする事ができました。市民ミーティングを通して、手話言語条例に対しての要望や、障がい児の放課後の活動場所について、また市営住宅のバリアフリー化等の様々な提案には、前向きに検討するという言葉が頂きました。

市民ミーティングの間、子どもたちは吹き矢や輪投げなどができる体操教室や、お絵かきや工作ができるブースなどで楽しめました。また、お昼からは各種模擬店やステージ発表でも盛り上がりしました。初めてのスコーレセンターでのハートランドふえき通信は、多くの方々の参加・応援により大好評で幕を閉じました。今後も、もっと笛吹市の中で当事者の方々が主役になれる場が増えればと思います。